

西尾市事務評価シート

事務No.	17-106	事務内容	保育園閉園報告に関すること				
総合計画施策コード	---	事務開始年度	平成26年度		担当課名	子ども課	
予算科目	03款 02項 02目	大事業	02	中事業	00		
事務事業名 (中事業名)	保育園運営事業 ()						

事務の概要

●事務の内容【PLAN】

事務の目的 (どうするために)	園の保育実施状況を把握する。
事務の対象 (誰(何)のために)	公立保育園25園 (H30年度は佐久島保除く。)
事務の概要 (具体的に何を)	保育の利用がない時に各園は、園の閉園状況を共有のフォルダに入力する。

●事務費の内訳【D0】

項目	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)	
事務費 ①	0円	0円	0円	
人 工	0.1人	0.1人	0.1人	
人 件 費 ②	707,298円	710,461円	718,991円	
総事務費③(①+②)	707,298円	710,461円	718,991円	
総 財 源 内 費 の 内 訳 ③	使用料・手数料	0円	0円	
	国からの支出金	0円	0円	
	県からの支出金	0円	0円	
	市費	707,298円	710,461円	718,991円
	その他()	0円	0円	0円
H29 総事務費③の対前年度差額	3,163円	H29 総事務費③の対前年度比率	0.45%	
事務費の増減理由 (対前年度比10%超の場合記入)				
事務費の中の 主な支出項目 (H29決算額)	項 目	概 要		金 額
	なし			

●指標の設定【D0】

(目標値) 活動指標	○事務全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)						
	具体的な指標	各年度において閉園した日数					
	指標の推移④	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
		52 日		52 日		52 日	
(目標値) 成果指標	○事務で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)						
	具体的な指標	なし					
	指標の推移	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
活動一単位当たりのコスト(③÷④)		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		13,602円		13,663円		13,827円	

●事業の終期

事務No. 17-106

事務の終了時期	未定	事務の終了時期が未定の場合、事務の抜本的な見直し時期	未定
事務の終了時期が未定の場合の理由	例年、保育園が閉園する日があるため。		

●個別評価【CHECK】 4:適正 3:概ね適正 2:やや問題がある 1:問題がある 0:該当なし

評価項目	評価項目		評価	評価項目		評価
	内容	スコア		内容	スコア	
妥当性 有効性	市が実施することが適当であるか	4	効 率 性	事務の目標に対して費用がかかりすぎているか	4	
	ニーズを把握し事務を見直して、社会情勢にあったものになっているか	4		事務時間は適切なものになっているか	4	
	課題、目標、成果がはっきりし事務内容が対外的に説明できるものになっているか	3		事務の費用、時間に対してその効果が広く及ぶものであるか	3	
	事務が予定どおり進捗し目標を達成できているか	2	公 平 性	受益者に偏りはないか、また、受益者負担の割合は適切か	4	
	事務を継続することで、成果の向上が期待できるか	3		受益者負担を求めているか、また、求めている状況は適切か	4	
	事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか	3		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	4	
評価の総合的なコメント	保育園の閉園報告について園より閉園した日を報告してもらうことで、概ね良好に事業を行えた。					
事務の方向性	(評価)	今後は、内容を見直して事務を縮小又は統合する。				
	(理由)					
民間委託又は市民協働拡大の方向性	民間委託又は市民協働拡大は困難な事務である					
事務全体の課題	閉園している園児の共同保育の拡大					

●近隣の状況【CHECK】

同類事務の近隣市の実施状況	
---------------	--

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	
-----------------	--

●改善案【ACTION】

今後の改善策	
--------	--

●企画政策課の評価

企画政策課の意見	今後の保育園運営の参考とするためにも活動指標・成果目標を明確にし、限られた財源を最大限有効活用し、効率的で無駄のない事務の執行に努めていただきたい。
----------	--

西尾市事務評価シート

事務No.	17-107	事務内容	園児・職員の土曜日の出席状況に関すること				
総合計画施策コード	---	事務開始年度	不明		担当課名	子ども課	
予算科目	03款	02項	02目	大事業	02	中事業	00
事務事業名 (中事業名)	保育園運営事業 ()						

事務の概要

●事務の内容【PLAN】

事務の目的 (どうするために)	園の保育実施状況を把握する。
事務の対象 (誰(何)のために)	公立保育園25園 (H30年度は佐久島保を除く。)
事務の概要 (具体的に何を)	土曜日の園児及び職員の出席状況を把握するため、共有フォルダにて報告を受ける。

●事務費の内訳【D0】

項目	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)	
事務費 ①	0円	0円	0円	
人 工	0.1人	0.1人	0.1人	
人 件 費 ②	707,298円	710,461円	718,991円	
総事務費③(①+②)	707,298円	710,461円	718,991円	
総 財 源 内 費 の 内 訳 ③	使用料・手数料	0円	0円	
	国からの支出金	0円	0円	
	県からの支出金	0円	0円	
	市費	707,298円	710,461円	
	その他()	0円	0円	
H29 総事務費③の対前年度差額	3,163円	H29 総事務費③の対前年度比率	0.45%	
事務費の増減理由 (対前年度比10%超の場合記入)				
事務費の中の 主な支出項目 (H29決算額)	項目	概 要		金 額
	なし			

●指標の設定【D0】

(目標値) 活動指標	○事務全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)						
	具体的な指標	各年度で土曜日に開園した日数					
	指標の推移④	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
		52 日		52 日		52 日	
(目標値) 成果指標	○事務で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)						
	具体的な指標	なし					
	指標の推移	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
活動一単位当たりの コスト(③÷④)		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		13,602円		13,663円		13,827円	

●事業の終期

事務No. 17-107

事務の終了時期	未定	事務の終了時期が未定の場合、事務の抜本的な見直し時期	未定
事務の終了時期が未定の場合の理由	今後も、土曜保育を実施していく予定であるため。		

●個別評価【CHECK】 4:適正 3:概ね適正 2:やや問題がある 1:問題がある 0:該当なし

評価項目	評価項目		評価	評価項目		評価
	内容	評価		内容	評価	
妥当性 有効性	市が実施することが適当であるか	4	効 率 性	事務の目標に対して費用がかかりすぎているか	4	
	ニーズを把握し事務を見直して、社会情勢にあったものになっているか	4		事務時間は適切なものになっているか	4	
	課題、目標、成果がはっきりし事務内容が対外的に説明できるものになっているか	4		事務の費用、時間に対してその効果が広く及ぶものであるか	3	
	事務が予定どおり進捗し目標を達成できているか	2	公 平 性	受益者に偏りはないか、また、受益者負担の割合は適切か	4	
	事務を継続することで、成果の向上が期待できるか	4		受益者負担を求めているか、また、求めている状況は適切か	4	
	事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか	3		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	4	
評価の総合的なコメント	園より出席状況を受けることで、概ね良好に事務を行えた。					
事務の方向性	(評価)	今後は、内容を見直して事務を縮小又は統合する。				
	(理由)					
民間委託又は市民協働拡大の方向性	民間委託又は市民協働拡大は困難な事務である。					
事務全体の課題						

●近隣の状況【CHECK】

同類事務の近隣市の実施状況	
---------------	--

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	
-----------------	--

●改善案【ACTION】

今後の改善策	
--------	--

●企画政策課の評価

企画政策課の意見	今後の土曜保育の参考とするためにも活動指標・成果目標を明確にし、限られた財源を最大限有効活用し、効率的で無駄のない事務の執行に努めていただきたい。
----------	---